

ショートステイ・サービスに関する調査の目的と概要

1 調査の目的

社会福祉サービスが、低所得者対策としての福祉行政から、通常の市民が利用する社会福祉施策の方向へ位置づけられるようになり、ショートステイ・サービス(在宅老人短期保護事業)も国の重点施策として脚光をあびるようになって来た。例えば、厚生省、労働省が昭和63年10月25日に社会保障ビジョンとして国会に提出した「長寿・福祉社会を実現するための施策の基本的考え方と目標について」と題する文章の中において、高齢者が可能な限り、家庭や地域で生活していくことができるようにショートステイの拡充と、ホームヘルパーの増員、デイサービス・センターの整備を掲げている。具体的には、2000年迄に、ショートステイを5万床確保する為の整備を目標としている。また、ショートステイの期間を従来の7日間から10日間に延長する予算を要求し、その場所も特養のみならず、養護老人ホームにおいても、ショートステイ専用の居室整備を認めるなど、ショートステイ対策は、社会保障ビジョンの中でも特に重要な緊急施策となって来ている。

しかし、ショートステイ利用家族に関する調査報告は、二、三のケース研究以外殆ど見当たらないのが現状である。そのため在宅の要介護老人をかかえる世帯において、ショートステイ制度がどのように利用され、どのよう

な効果をあげているのか、問題はないのか、問題が多少あっても利用していこうと介護者が思っているのか、その実態は殆ど明らかにされない。また、客観的に第三者から見た場合、ショートステイ制度を利用すべき状況にありながら、利用に至らぬケースもまだ多いが、それは何故か。如何なる要因が社会サービス利用のニーズを潜在させてしまうのかについても明らかでない。これらのことを明らかにし、サービスの利用が偏在することなく、真にサービスを必要としている家族が進んで、気軽に利用できるようにするには、どのような配慮や制度面の改善が必要かが検討されるべきだろう。

さらに、ショートステイ利用の老人にとっての意味と問題点については、ショートステイが介護者の支援を目的としてはじめられたため、一層人々の関心は薄い。そのため、老人をただ預かればよいという発想から、ケアの質が看過されやすい。いかなる心身の状態の老人がショートステイを利用し、利用した結果はいかなるものであったのかを明らかにし、彼らを受け入れるためにどのような質のケアが要求されるのかを検討する必要があると思われる。また、ショートステイには向かない、あるいは受け入れができない老人もあり、それはどのような条件の場合であって、それらの老人の介護の代替としては、どのような施策が必要かについても検討されるべき

だろう。

以上のような問題意識のもとに、ショートステイをめぐる問題状況を明らかにし、施策の改善を求めると共に、サービスの質の向上を促進することを目的として、調査を行った。但し今回は、サービスを実際に利用した老人・家族の側から上記の問題にアプローチしようとしており、利用できなかった老人・家族の実態の把握は、今後の課題として残している。

2 調査の概要

調査主体：日本看護協会調査研究室

調査対象：3ヵ所の特別養護老人ホーム（神奈川2，京都1）のショートステイを昭和60年以降に利用した老人212名（及びその介護者）

調査の時期：昭和63年3月末～9月末

調査方法：

2カ所のホームについては、ショートステイ利用者名簿をもとに、調査票を利用老人宛に郵送。日本看護協会による調査であることを明記し、ホーム長のあいさつ状をそえた。1カ所のホームについては、ショートステイ退所時に、利用者の家族に調査票を手渡した。いずれの場合も調査票の回収は、調査対象者から日本看護協会宛の郵送である。調査票の記入者は、主たる介護者。

回収状況：

回収数（率）は141(66.5%)，有効回収数（率）は139(65.6%)であった。

調査協力：

横田喜久恵(特別看護老人ホーム・鶴生園)，

高原敏夫(特別養護老人ホーム・シャローム)，小国英夫(特別養護老人ホーム・健光園)各氏の協力を得た。

3 調査対象者の属性

表1～9のとおりである。

表1 老人の性別

	人 数	%
男 性	50	36.0
女 性	86	61.9
無 回 答	3	2.2
計	139	100.0

表2 老人の年齢

	人 数	%
64 歳 以 下	6	4.3
65 ～ 69 歳	7	5.0
70 ～ 74 歳	18	12.9
75 ～ 79 歳	30	21.6
80 ～ 84 歳	31	22.3
85 ～ 89 歳	27	19.4
90 ～ 94 歳	19	13.7
95 歳 以 上	1	0.7
無 回 答	0	0.0
計	139	100.0

第3 老人の寝たきりの期間

	人 数	%
寝 た き り で は な い	74	53.2
寝たきりになって6ヶ月未満	11	7.9
半年～1年未満	8	5.8
1年～3年未満	12	8.6
3年～5年未満	11	7.9
5年～10年未満	16	11.5
10年～20年未満	2	1.4
20年～30年未満	0	0.0
30年以 上	0	0.0
そ の 他	0	0.0
無 回 答	5	3.6
計	139	100.0

表4 老人の日常生活動作能力

	人 数	%
歩ける (含, 杖歩行)	56	40.3
つかまり歩きまたは介助すれば歩ける	29	20.9
歩けないが一人ですわることはできる	9	6.5
すわるのに介助を要する	18	12.9
すわれないが寝がえりはできる	5	3.6
寝がえりができない	17	12.2
無 回 答	5	3.6
計	139	100.0

表7 介護者の年齢

	人 数	%
19 歳 以 下	0	0.0
20 ~ 29 歳	3	2.2
30 ~ 39 歳	10	7.2
40 ~ 49 歳	29	20.9
50 ~ 59 歳	44	31.7
60 ~ 69 歳	26	18.7
70 ~ 79 歳	22	15.8
80 歳 以 上	5	3.6
無 回 答	0	0.0
計	139	100.0

表5 老人の身体的, 精神的障害 (複数回答)

	回 答 数	%
視力は人や物の動きが見分けられるていど。または全盲	14	10.1
聴力は耳元で大声を出せば聴こえるていど。または全く聞こえない	23	16.5
言語は言うことがこちらに聞きとれない。または全くものがいえない	28	20.1
はしやスプーンが使えない	22	15.8
尿または便の失禁がある	66	47.5
着物の着替えが自分でできない	76	54.7
意志の疎通が大変わるい	47	33.8
ひどい呆け症状 (徘徊, 妄想, 便いじりなど) がある	43	30.9
計	319	229.4

回答者数 139

表6 介護者の性別

	人 数	%
男 性	18	12.9
女 性	121	87.1
無 回 答	0	0.0
計	139	100.0

表8 介護者の職業

	人 数	%
常 備	5	3.6
自 営	13	9.4
無 職	88	63.3
パートタイム	5	3.6
学 生	0	0.0
そ の 他	11	7.9
無 回 答	17	12.2
計	139	100.0

表9 介護者からみた老人の続柄

	人 数	%
夫	25	18.0
妻	9	6.5
実 父	10	7.2
実 母	32	23.0
配 偶 者 の 父	13	9.4
配 偶 者 の 母	40	28.8
兄 弟 姉 妹	2	1.4
祖 父 母	0	0.0
そ の 他	8	5.8
無 回 答	0	0.0
計	139	100.0

			1
--	--	--	---

4

ショートステイサービスに関する調査のお願い

1988年 月

社団法人 日本看護協会

その後皆様お元気でいらっしゃいますか。看護婦・保健婦・助産婦の職能団体である日本看護協会では、在宅福祉・医療のあり方について検討をしておりますが、その参考資料とするため、このたび〇〇〇園の協力を得て、ショートステイに関する調査を実施することになりました。ショートステイを利用された経験からサービス利用の効果又は今後のご要望をおきかせいただきたいと存じます。

尚、このアンケート結果は統計的に扱わせていただき、ご回答いただいた方にご迷惑をお掛けするような使い方は致しませんので、どうぞ卒直にお答え下さいますようお願い申し上げます。

照会先 日本看護協会調査研究室

〒150 東京都渋谷区神宮前5-8-2

電話 03(400)8331 内230

■ 記入の仕方について

- ・アンケートにはおとしよりを主にお世話されている方がご記入下さい。
- ・お答えは特にことわりのない限りあてはまる番号を1つだけ○で囲んで下さい。
- ・右側の□の中には何も記入しないで下さい。

問5 そのご家族の状況について、下の表の該当する番号に○印をつけ、また空欄をうめて下さい。

なお、あなたが表のどこに当るかわかるようにNoの欄に○をつけて下さい。

また、このご家族の中での主な家計支持者のNoの欄に◎をつけて下さい。

*この欄には記入しないで下さい。

No	おとしよ りからみ た続柄	性別	健康状態	年齢	職業
1	老人本人	1. 男 2. 女	1. 良好 2. 普通 3. 病気がち		
2		1. 男 2. 女	1. 良好 2. 普通 3. 病気がち		1. 常備 2. 自営 3. 無職 4. パートタイム 5. 学生 6. その他
3		1. 男 2. 女	1. 良好 2. 普通 3. 病気がち		1. 常備 2. 自営 3. 無職 4. パートタイム 5. 学生 6. その他
4		1. 男 2. 女	1. 良好 2. 普通 3. 病気がち		1. 常備 2. 自営 3. 無職 4. パートタイム 5. 学生 6. その他
5		1. 男 2. 女	1. 良好 2. 普通 3. 病気がち		1. 常備 2. 自営 3. 無職 4. パートタイム 5. 学生 6. その他
6		1. 男 2. 女	1. 良好 2. 普通 3. 病気がち		1. 常備 2. 自営 3. 無職 4. パートタイム 5. 学生 6. その他
7		1. 男 2. 女	1. 良好 2. 普通 3. 病気がち		1. 常備 2. 自営 3. 無職 4. パートタイム 5. 学生 6. その他
8		1. 男 2. 女	1. 良好 2. 普通 3. 病気がち		1. 常備 2. 自営 3. 無職 4. パートタイム 5. 学生 6. その他
9		1. 男 2. 女	1. 良好 2. 普通 3. 病気がち		1. 常備 2. 自営 3. 無職 4. パートタイム 5. 学生 6. その他
10		1. 男 2. 女	1. 良好 2. 普通 3. 病気がち		1. 常備 2. 自営 3. 無職 4. パートタイム 5. 学生 6. その他

家族形態

--	--

15

シニア年齢

--	--

17

介・年齢

--	--

19

主稼年齢

--	--

21

主稼性続柄

--	--

23

主稼健介健

--	--

25

主稼職介職

--	--

27

問8 現在のお住まいについてお尋ねします。

- 一戸建の {
1. 持家
 2. 民間借家
 3. 公営（公社・公団など）の借家
 4. 社宅、公舎
- 集合住宅の {
5. 持家マンション（階）
 6. 民間又は公営賃貸アパート（階）
 7. その他（ ）

*この欄には
記入しないで
下さい。

40

問9 おとしよりのお世話をされていて家が狭いと感じられますか。また居室の数、老人専用室の有無を教えてください。

1. 家が狭いと思う 2. そうは思わない

居室の数：（ 室）

老人専用室： 1. 無し 2. 有り（ 帖）

41

42

43
 44

問10 現在のお住まいにおとしよりが住まれてから何年になりますか。

1. 3年未満 2. 3～5年未満 3. 5～10年未満
4. 10～20年未満 5. 20～30年未満 6. 30年以上

46

問11 おとしよりがショートステイを利用されたのは、一度だけですか。

1. 一度だけ
2. ○ ○ ○ 園のショートステイは一度だけだが、他のを利用したことがある
3. 前にも ○ ○ ○ 園のショートステイを利用したことがある

47

問18 おとしよりはショートステイを利用する前、〇〇〇園をどの程度知っていましたか。

1. 前にも〇〇〇園のショートステイ・サービスを利用したことがある
2. 〇〇〇園の他のサービス（デイサービス、入浴など）を利用したことがある
3. 〇〇〇園に行ったことがある
4. 〇〇〇園について聞いてはいたが、行ったことはない
5. 全く知らなかった

*この欄には記入しないで下さい。

60

問19 おとしよりがショートステイ先から自宅にもどられた時、ショートステイ利用直前と比べ身体状況に変化がみられましたか。それぞれについて該当する番号に○をつけて下さい。

顔つや	1. 良くなってもどってきた	2. 悪くなってもどってきた	3. 変化なし	4. もともと問題なかった
食欲	1. 良くなってもどってきた	2. 悪くなってもどってきた	3. 変化なし	4. もともと問題なかった
ねがえりや体をおこすこと	1. 良くなってもどってきた	2. 悪くなってもどってきた	3. 変化なし	4. もともと自分でできた
排泄の自立・訴え	1. 良くなってもどってきた	2. 悪くなってもどってきた	3. 変化なし	4. もともと自立していた
床ずれ	1. 良くなってもどってきた	2. 悪くなってもどってきた	3. 変化なし	4. もともとそのような症状はなかった
病状	1. 良くなってもどってきた	2. 悪くなってもどってきた	3. 変化なし	4. もともと問題なかった

66

問20 おとしよりがショートステイ先から自宅にもどられた時、ショートステイ利用直前と比べ精神状態に変化がみられましたか。

*この欄には記入しないで下さい。

(1) 会 話

1. よく話をするようになった
2. 話しかけが少なくなった
3. 変りない

 67

(2) や る 気

1. 進んで自分でしようとするようになった
2. 自分からしようとしなくなった
3. 変りない

 68

(3) 家族への気持

1. 家族に協力的になった
2. 家族に文句が多くなった
3. 変りない

 69

問21 問19、20にあげたような変化があったことにより、その後の家庭介護の負担に変化がありましたか。

1. 負担が減った
2. 負担が増えた
3. 変りない

 70

→SQ それはどのようなことですか、具体的にお知らせ下さい。

1. 精神的なもの ()

 72

2. 肉体的なもの ()

*この欄には
記入しないで
下さい。

			2
--	--	--	---

4

問22 ショートステイを利用したことにより、家族関係や親族関係に何か変化がございましたか。

- 1. 家族関係がよくなった
- 2. 家族関係が前より悪くなった
- 3. 変りない

→SQ よければ具体的にその変化について記して下さい。

()

5

問23 おとしよりはショートステイ・サービスに満足しましたか。

- 1. 大いに満足した
- 2. まあまあ満足した
- 3. どちらかというといやだったようだ
- 4. もう行きたくないといっている
- 5. わからない

6

問24 あなたや家族にとってはショートステイを利用したことはよかったですか。

- 1. 大いによかった
- 2. まあまあよかった
- 3. あまりよくなかった
- 4. よくなかった
- 5. 何ともいえない

7

問25 おとしよりにとってショートステイ期間中よかったこと、いやだったこと、困ったことがおありでしたら具体的に記入して下さい。又そのことについてあなたはどのように思いましたか。

*この欄には記入しないで下さい

()

問26 あなたはまたショートステイを利用したいと思いますか。

1. はい

2. いいえ

→SQ それはなぜですか。

8

()

問27 申請手続きは今のままで良いですか。

1. はい

2. 改めてほしい

→SQ どのようにしてほしいですか。

9

(具体的に)

問28 おとしよりの日常生活動作能力は次のどれにあたりますか。

1. 歩ける (含、杖歩行)
2. つかまり歩き又は介助すれば歩ける
3. 歩けないが一人ですわることはできる
4. すわるのに介助を要する
5. すわれないがねがえりはできる
6. ねがえりができない

*この欄には記入しないで下さい。

 10

問29 おとしよりは、次にあげるような生活上のさしさわりがありますか。
あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

1. 視力は人や物の動きが見わけられるていど。または全盲
2. 聴力は耳元で大声を出せば聴えるていど。または全く聞こえない
3. 言語は言うことがこちらに聞きとれない。または全くものがいえない
4. はしやスプーンが使えない
5. 尿又は便の失禁がある
6. 着物の着替えが自分でできない
7. 意志の疎通が大変わるい
8. ひどい呆け症状 (徘徊、妄想、便いじりなど) がある

問30 あなたがお世話をしているおとしよりはどのような性格の方だと思いますか。それぞれについて最も近いと思われる番号に○をつけて下さい。

	ととも や や		どちらともいえぬ	や や ととも		
	1	2		4	5	
ものわかりがよい	1	2	3	4	5	が ん こ
協 調 的	1	2	3	4	5	自 分 勝 手
自分の力でやろうとする	1	2	3	4	5	人 に 頼 ろ う と す る
人にうちとけやすい	1	2	3	4	5	人 に な か な か な れ な い
腰が低い	1	2	3	4	5	自 尊 心 が 強 い
おだやか	1	2	3	4	5	お こ り っ ぱ い

問31 おとしよりはふだん寝る時には何を使っていますか。

1. ベッド
2. 畳の上にふとん
3. その他 ()

*この欄には
記入しないで
下さい。

 25

問32 おとしよりのお世話について、あなたは卒直にいてどのような気持ちをお持ちですか。自分の気持ちに近いものに1つだけ○をつけて下さい。

1. 世話をしたい
2. 自分が世話するしかない
3. できるものなら世話をしたくない
4. その他 ()

 26

問33 おとしよりのお世話を続ける上で、つらいと思うことは何でしょうか。

()

問34 ショートステイを利用したことにより、あなたのおとしよりをお世話する気持ちに変化がありましたか。該当するものすべてに○をつけて下さい。

1. 特に変りはない
2. 介護が困難になった時受け入れてくれるところがあることがわかり、気が楽になった
3. としよりを今までと違った目でみられるようになりとしよりを受けとめやすくなった
4. 前にも増して気が重くなった
5. その他の変化 ()

 27

問35 次にあげるサービスのうち、これまでに利用したもの、あることは知っているが利用したことのないもの、お宅の場合役に立つと思うもの、それぞれの欄に○をつけて下さい。(あなたの住んでいる市町村にはないものもあります)

*この欄には記入しないで下さい。

	利用したことがあるものすべてに○	あることは知っているが利用したことのないものすべてに○	利用の有無にかかわらず	
			役に立つと思うものすべてに○	最も役に立つと思うもの1つに○
デイサービス				
機能訓練				
入浴サービス				
緊急通報、緊急相談				
寝具乾燥				
寝台、浴槽などの貸与				
ホームヘルパー(家庭奉仕員)				
保健婦又は看護婦訪問				
貸おむつ又は紙おむつ支給				
介護教室				
話し相手などのボランティア				
介護手当の支給				

			30
			33
			36
			39
			42
			45
			48
			51
			54
			57
			60
			63

	64
--	----

——— 長い間ありがとうございました。 ———